薩摩川内市立育英小学校　学校だより
育英
得天下英才而教育之
令和７年度
６月18日発行

あきらめない心とやり抜く力を

校長　上薗　智明

【たゆまざる　歩みおそろし　かたつむり　北村西望】

６月。別名水無月。「みなづき」の由来は，酷暑で日照りが続き深山の水まで枯れ尽くすことから。その他，風待月，常夏月，炎陽とも称されます。梅雨に入り，由来とは逆に水は有り余るほどで，満水の田や雨に濡れる紫陽花に風情を感じるこの頃です。

冒頭の句を詠んだ**北村西望（きたむらせいぼう）**〔1884年～1987年〕は，昭和を代表する長崎県出身の彫刻家の一人で，『山県有朋元帥騎馬像』等の作品を遺していますが，最も有名なものは西望の出身地にある『長崎平和記念像』です。

長崎平和記念像を制作していたある朝，西望は記念像の足元にいる一匹のかたつむりを目にしました。あまり気にも留めず，制作を進めていましたが，しばらくして再びその場所に戻ると，先ほどのかたつむりはいませんでした。

翌朝記念像の頭部を造るため，西望ははしごを使って地上から9mの高さにある像のてっぺんに上りました。すると，そこにあのかたつむりがいたのです。西望は，いつの間にこんな高いところまで来ていたのかと感嘆して詠んだのが冒頭の「**たゆまざる　歩みおそろし　かたつむり**」です。不遇の時代が長く，何度も彫刻の道を諦めようとした西望。それでも歩みをやめず，黙々と活動を続けた自身をかたつむりに重ね合わせた，といわれています。

米国ペンシルバニア大学のアンジェラ・ダックワース教授は，著書『やり抜く力　GRIT　人生のあらゆる成功を決める「究極の能力」を身につける』（ダイヤモンド社　2016年）で，歴史上の人物や教育現場，会社の営業担当者等さまざまな分野の人たちを対象に研究した結果，社会的な成功は，才能や学歴ではなく，個人の**やり抜く力**が大きく影響するという結論に至りましました。つまり，成功の条件は知能や天賦の才能等ではなく，情熱や粘り強さ等精神力が大切であることがわかったのです。教授は**やり抜く力**を，次に挙げる四つの頭文字から「GRIT」と定義しました。

G	Guts	Guts（ガッツ）とは，**困難な状況に立ち向かう力**のことです。例えば，難しい課題や役割を任されたとしても，逃げずに挑戦しようとする子供，様々な困難に立ち向かい続けられる子供はGutsが高いと言えます。
R	Resilience	「回復力」や「立ち直る力」と直訳されるResilience（レジリエンス）は，**失敗しても最後まであきらめずに粘り強く続ける力**のことを指します。
I	Initiative	Initiative（イニシアチブ）とは，**自ら目標を見つけて取り組む自発性**のことです。与えられた役割という受け身の姿勢ではなく，自ら行動することができる子供は，Initiative（イニシアチブ）が高いと言えます。
T	Tenacity	「執念」や「粘り強さ」と直訳されるTenacity（テナシティ）は，**最後までやり遂げる力**のことを指します。難しい課題を避けたり，失敗したらすぐにあきらめたりしてしまう子供がいますが，それでは成長できません。困難な役割でも放棄しない子供はTenacity（テナシティ）が高いと言えます。

Guts Resilience Initiative Tenacity　これら四つの力の総合体GRITをもつことによって，先ほどのかたつむりのように，子供たちにはひとつのことにコツコツと取り組むあきらめない心，やり抜く力ももち続けてほしいと願うのは，私だけでなく保護者の皆様も同じだと思います。

そのために，我々大人がしてあげられることは，子供たちに寄り添い，励まし，応援してあげることではないでしょうか。そして，具体的には，次に挙げるような関わり方が考えられます。もちろん，子供一人一人の性格や取り組む内容によりケースバイケースです。保護者の方々は，もっとお子さんに適した良い方法を思いつかれ，既に実行されているのかもしれません。なぜなら，他の誰よりもお子さんのことをご存知で，お子さんのことを大切に思い，他の誰よりもお子さんの成長を願っておられるのですから。

- ○ 子供が自発的に頑張りたいと思えるきっかけや環境（時間・場所・道具）等を整えてあげる
- ○ なかなかうまくいかず，くじけそうな子供には，いつも寄り添い絶えず励まし続ける
- ○ 頑張った成果が見られた子供には，結果以上に頑張った過程をいっぱい褒めて自信をもたせる

保護者の方々からいつも見守られ，支えられ，応援してもらえている安心感が，子供たちの頑張りの原動力なのです。ですから，我々大人も，大切な大切な子供たちの成長のため，粘り強く根気強く応援し続けていかないといけませんね。いつの日か，すべての子供たちが望む，それぞれのてっぺんにたどり着けることを願いながら…。

日新公いろはうた

楼の上も　はにふの小屋も　住む人の　心にこそは　高きいやしき

【大意】大きなお城に住む身分の高い人，金持ちでも心が卑しかったら尊敬できない。貧しく小屋に住む人でも，心が清く正しく高尚であれば真に仰ぐべき人である。心のあり方によって人の真価が決まるのであるから，心を正しくもちなさい。

充実した一日遠足・社会科見学

５月23日(金)は，４年生以外は一日遠足，４年生は社会科見学でした。目的地は，１・２年生は野間島公園，３年生は国分寺跡公園・前田公園，４年生は浄水場やクリーンセンター等，５年生は三堂公園，６年生は新田神社・歴史資料館・まごころ文学館等でした。

当日は，梅雨の晴れ間で，天候に恵まれ，徒歩やバスを利用し楽しく多くを学ぶ一日を過ごすことができました。また，体験を通して集団で行動する際，気を付けなければならないこと等も学ぶことができたようです。

クリーンセンターで学習する4年生

三堂公園で遊ぶ5年生

今回の遠足や社会科見学で学んだ知識や経験等を今後の学校や家庭での学習や生活に生かしていってほしいものです。

大切なお子さんの健康のために

５月17日・６月５日・10日に歯科検診を実施し，結果を子供たちが持ち帰りましたので，各ご家庭で歯科検診の結果を確認していただいたことと思います。

今回の歯科検診の結果，数十名の児童にむし歯が確認されました。昨年から治療に行かずむし歯が進んでいる可能性が高い児童や昨年治療を済ませた後に新たにむし歯ができてしまった児童，今回初めてむし歯が見つかった児童等です。ご存知のとおり，むし歯は歯科医で治療をする以外に治すことができません。放っておけばそれだけひどくなり，痛みを伴ったり治療の回数も多くなったりしてしまい，病院への送迎も大変です。早く治療を始めれば，それだけ早く治りますので一日も早い歯科医の受診・治療をお願いします。

あわせて，新しくむし歯を作らないよう日頃の歯みがきの徹底や場合によっては保護者の方による仕上げ磨きもお願いします。

地震に伴う津波を想定した避難訓練

５月27日(火)，地震に伴う津波を想定した避難訓練を実施しました。

今回は校区内の高い場所へ避難するため，鶴峯公民館前駐車場へしました。今後，校舎３階への垂直避難についても検討していきたいと考えています。

なお，当日は安全確保のため，青パト隊の皆様にご協力いただきました。いつも温かく児童を見守っていただきありがとうございます。

鶴峯公民館に向かう児童

綱引競技大会

５月28日(水)，サンアリーナせんだいで，第18回市小学校綱引競技大会が開催され，６年生が出場しました。

勝利のため，心をひとつにして頑張りました。培ったチームワークを今後も発揮してほしいものです。

懸命に綱を引く6年生

梅雨真っ只中です。６月からは気温や湿度が高くなり，食中毒の発生が多くなります。食事前には，手を石けんで30秒間，最後に流水で15秒間流せば，ほとんどの汚れやウイルスがなくなるそうです。その後は，清潔なタオルやハンカチで拭くように心がけましょう。毎日タオルやハンカチを学校に持って行くように，保護者の方からの声かけをお願いします。

スマイル

育英小学校特別支援教育コーディネーター
ひまわり学級２組担任　柿薗　美樹　文責

育英小学校では，特別支援教育の重点実践事項に「子ども一人一人のよさや個性，ニーズに応じた指導」を掲げ，全職員の協働態勢で取り組んでいます。

『特別支援教育』とは，学習や生活で困難を感じている児童に対して積極的に支援を行う教育です。特別支援学級だけでなく，学習や生活で困難を感じている通常の学級に在籍している児童に対しても，その子の特性にあった支援をすることで，より楽しく学習を行ったり生活をおくったりできるようになることをめざす取組です。

例えば視力が低下した人が裸眼で見ようと努力し続けても疲れるだけですが，眼鏡をかけることで見にくさは改善され，それと同時にできることが増え，様々な可能性が開けてきます。「努力してもなかなか上手くいかない」という経験は誰にでもあることですが，ただがむしゃらに『頑張る』だけでは解決しない場合もあります。その子の困難さに合った適切な支援や手立てを行うことで，今まで以上の成長を期待できるのです。

すでに育英小学校でも一人一人のニーズに合った指導の充実，校内体制の整備を進めています。「特別支援教育」の意義やねらいを御理解いただくと共に，お子様の気になる点などありましたら，学校へ御連絡くださいますようお願いいたします。

咲かせよう 人権の花

先月号でもお知らせした本校が取り組む「人権の花」運動の一環として，６月10日栽培飼育委員会の児童がひまわりの種を植えました。今後，全校でひまわりを大切に育てていく取組を通して生命や人権を大切にしようとする心情を育んでほしいものです。

栽培飼育委員会の児童

６・７月の主な行事

６月

18日(水)　いじめをなくそう集会　学校保健委員会
19日(木)　育英っ子を育む会
26日(木)　ＰＴＡ理事会

７月

1日(火)　いじめのない学校づくりの日
2日(水)　水泳学習発表会　学級ＰＴＡ
12日(土)　土曜授業　元気塾
18日(金)　終業式
19日(土)　夏休み～８／31